

令和6年度 第3学年技術科 年間指導計画・評価規準

1 評価方法

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
項目	<p>生活や社会で利用されている技術についての基礎的。基本的な知識・技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</p> <p>◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表、レポート</p> <p>◇実技テスト、ペーパーテスト</p>	<p>生活や社会における技術に関わる問題を見出して課題を設定し、その解決を目指して、技術を評価、選択、管理・運用、改良、応用している。</p> <p>◇製作作品、制作過程の作業記録、作品提出状況</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表</p> <p>◇レポート など</p>	<p>進んで技術と関わろうとするとともに、主体的に技術に関する知識・技能を身に付け、よりよい生活や持続可能な社会を構築するために適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとしている。</p> <p>◇授業態度、活動の様子</p> <p>◇学習プリント(ファイル)、学習記録表(自己評価)、レポート</p> <p>◇製作品、制作過程の作業記録、ペーパーテストを総合的に評価</p>

2 年間指導計画

学期	月	単元名	時数	学習内容	評価規準と評価の観点
1 学期	4	4 編 3 章 計測・制御のプログラ ミングによる問題解決	1 ～ 6	計測・制御システムとは何だろう 問題を発見し、課題を設定しよう	計測・制御システムの基本的な構成を理解している。(知)
	5			計測・制御システムを構想しよう 計測・制御システムのプログラムを制作しよう	「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思) 入出力されるデータの流れを基に、計測・制御システムを構想する力を身に付けている。(思)
	6			問題解決の評価, 改善・修正 電気回路を設計・製作しよう	安全で適切なプログラムの制作と動作の確認, デバッグができる技能を身に付けている。(知) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)
	7	3 編 2 章 エネルギー変換の技 術 による問題解決	7 ～ 12	問題解決の評価, 改善・修正	構想に基づいて設計し, 電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。(知) 作の過程や問題解決の結果を評価し, 改善及び修正する力を身に付けている。(思) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて, 課題の解決に主体的に取り組んだり, 振り返って改善したりしようとしている。(主)

2 学 期	9 10	3 編 2 章 エネルギー変換の技 術による問題解決	問題解決の評価, 改善・修正	作の過程や問題解決の結果を評価し, 改善及び修正する力を身に付けてい る。(思) よりよい生活の実現や持続可能な社 会の構築に向けて, 課題の解決に主体 的に取り組んだり, 振り返って改善し たりしようとしている。(主)
	11 12	1 編 2 章 材料の加工の技術に よる問題解決	作業手順を考えて製作しよう	安全・適切な製作や検査・修正をする ことができる技能を身に付けている。 (知)
3 学 期	1	4 編 1 章 情報の技術の原理・法 則と仕組み	13 情報の技術とは何だろう ～ 18 情報のデジタル化	情報の表現や記録ができる仕組みを 理解している。(知) 情報のデジタル化の仕組み, デジタル 化の方法とデータ量の関係を理解し ている。(知)
	2		情報通信ネットワークの仕組み	情報通信ネットワーク上での情報を利 用する仕組みについて理解している。 (知)
			安全に利用するための情報モラ ル	情報が社会に与える影響を理解して, 望ましい情報社会のために取るべき 態度を身に付けている。(主)
	3		安全に利用するための情報セキ ュリティ	情報の安全を確保するために必要な 判断や対応をする力を身に付けてい る。(思)
			情報の技術の工夫を読み取ろう	身の回りにある情報の技術に込めら れた工夫について考えている。(思) 主体的に情報の技術について考え, 理 解しようとしている。(主)